

事業費補助金調査票(表)

補助金名	市場感謝デー補助金
------	-----------

担当課	経済部 卸売市場				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	06	01	01	01	06 - 01
事業名	市場管理運営に関する経費				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	市単				
補助の種類	事業				

R2実施計画額	1,000	千円
R1 予算額	1,000	千円
H30 決算額	1,000	千円
H29 決算額	1,000	千円
H28 決算額	1,000	千円
H27 決算額	1,750	千円
H26 決算額	1,000	千円

事業の趣旨・目的	成田市場振興協議会を対象に、市場感謝祭(わくわく感謝デー等)の実施に係る経費について補助することにより、成田市場を市民に開かれた市場とし、市場の活性化に寄与する。	補助対象者	【補助対象者】 ・成田市場振興協議会
開始年度	平成 22 年度	補助対象経費	【補助対象経費】 ・広告宣伝に係る経費 ・場内警備に係る経費 ・イベント実施に係る経費
根拠法令等		補助率	【補助率】 ・上限1,000千円
留意事項		補助率	【国県等の補助率】 市単独補助事業のため、国県等の補助なし 【近隣自治体の補助率】 船橋市 補助対象経費の1/2 上限31,000千円 (感謝祭以外も対象経費に含む) 柏市 補助対象経費の1/2 上限1,600千円 松戸市 定額 1,000千円
決算内訳	平成 30 年度決算額等 (単位:千円)		成果指標
	金額	件数	割合
全体事業費	6,196		
うち市補助金	1,000	1	16.1%
うち国補助	0		0.0%
うち県補助	0		0.0%
自己負担	5,196		83.9%
	成果指標: わくわく感謝デー来場者数 (単位:人)		
	年度	数値	
	平成30年度	25,347	
	平成29年度	27,556	
	平成28年度	32,134	

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興, 雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本目標に掲げる、「商工業が活力をもたらすまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	わくわく感謝デーの開催により、市民に成田市場が認知され、毎月多くの市民が市場に訪れており、市場の活性化に寄与している。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	はい	
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	普通	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	いいえ	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	—	令和元年度中に要綱等を策定する。
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	来場者数 H28:32,134人 H29:27,556人 H30:25,347人
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	わくわく感謝デーには、年間2万5千人以上が来場しているとともに、各種メディアにも取り上げられており、卸売市場のPR及び活性化に効果的である。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている (補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でない認められる経費	はい	
課題	・個別の補助金交付要綱の整備又は改正が必要である。		
最終評価	改善		
評価者所見	成田市場を広く市民に周知し、成田市場の活性化を図るためには、市場感謝デー等の一般開放イベントの開催を通じた市場のPRが効果的であり、県内の他市場においても同様の取組が行われている。本市においても、市場の持続的な発展を図るため、補助金交付要綱を策定の上、今後も継続して補助事業を実施する。		